

第 5 次 巨理町 総合 発展 計画
策定 に関する
施策 実施 状況 調査 結果

平成 26 年 10 月

目 次

1 調査の概要	1
(1) 目的	1
(2) 調査方法	1
(3) 調査内容	1
2 調査結果	3
(1) 施策実施状況	3
(2) 未着手・未達成の理由	6
(3) 施策実施状況調査とアンケート調査(満足度)からみた重点推進施策	7

1 調査の概要

(1) 目的

施策実施状況調査は、第4次亶理町総合発展計画（後期計画）に位置づけられた各施策の実施状況等を把握することにより、第5次亶理町総合発展計画の策定に向けての課題等を明らかにすることを目的として実施した。

(2) 調査方法

- 調査対象：第4次亶理町総合発展計画（後期計画）に位置づけられたすべての施策（352 施策）
- 調査方法：調査票（資料編参照）に基づき担当職員が回答、各課ヒアリングにより補足調査
- 調査期間：平成26年6月24日～8月19日（ヒアリング調査 平成26年8月21日、22日）

(3) 調査内容

- 実施状況
- 未着手・未達成の理由
- 住民参画の状況
- 事業の効果
- 新たな基本計画への対応

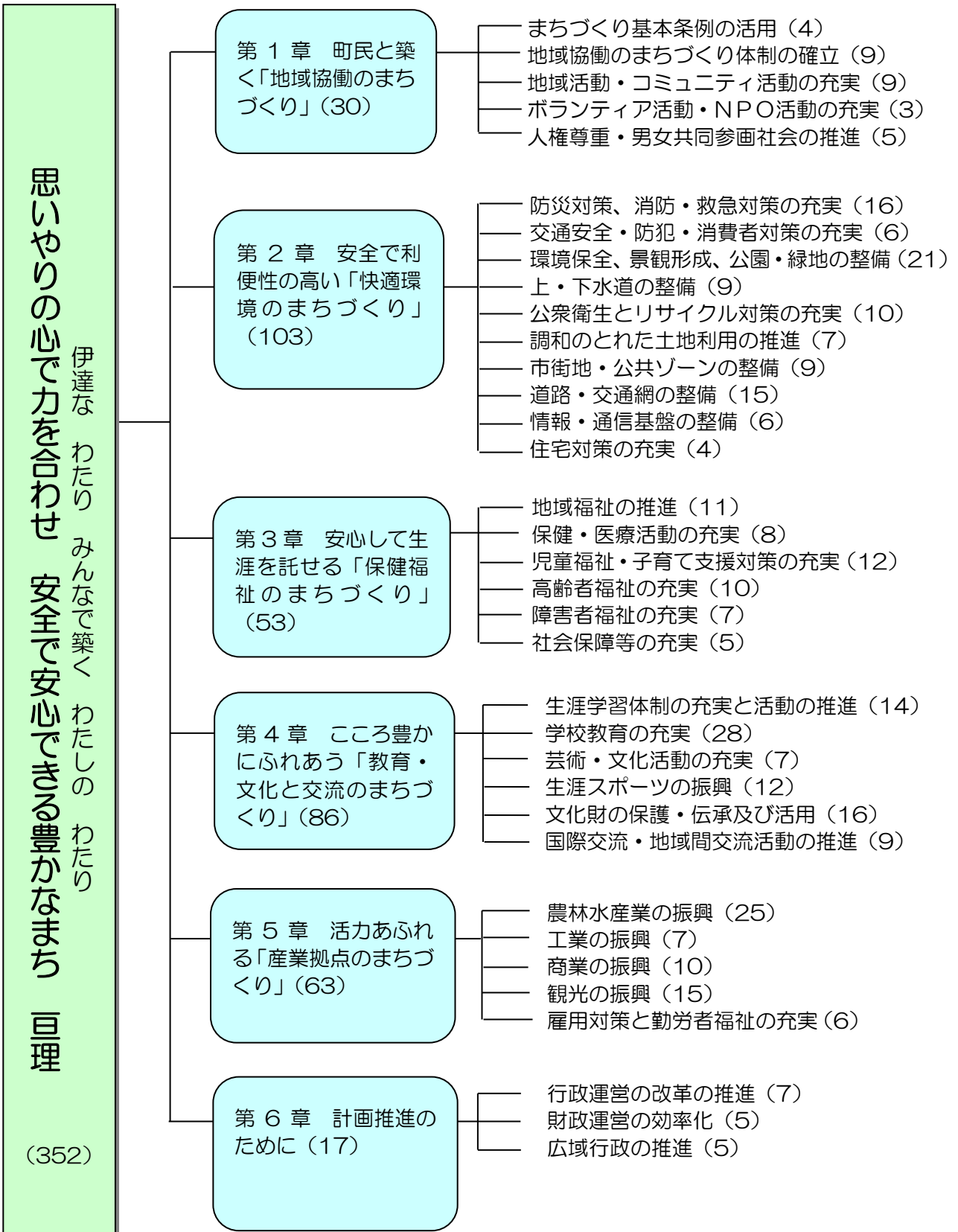
〈施策の全体体系図〉

〈将来像〉

〈基本施策〉

〈施策項目〉

() 内は施策数

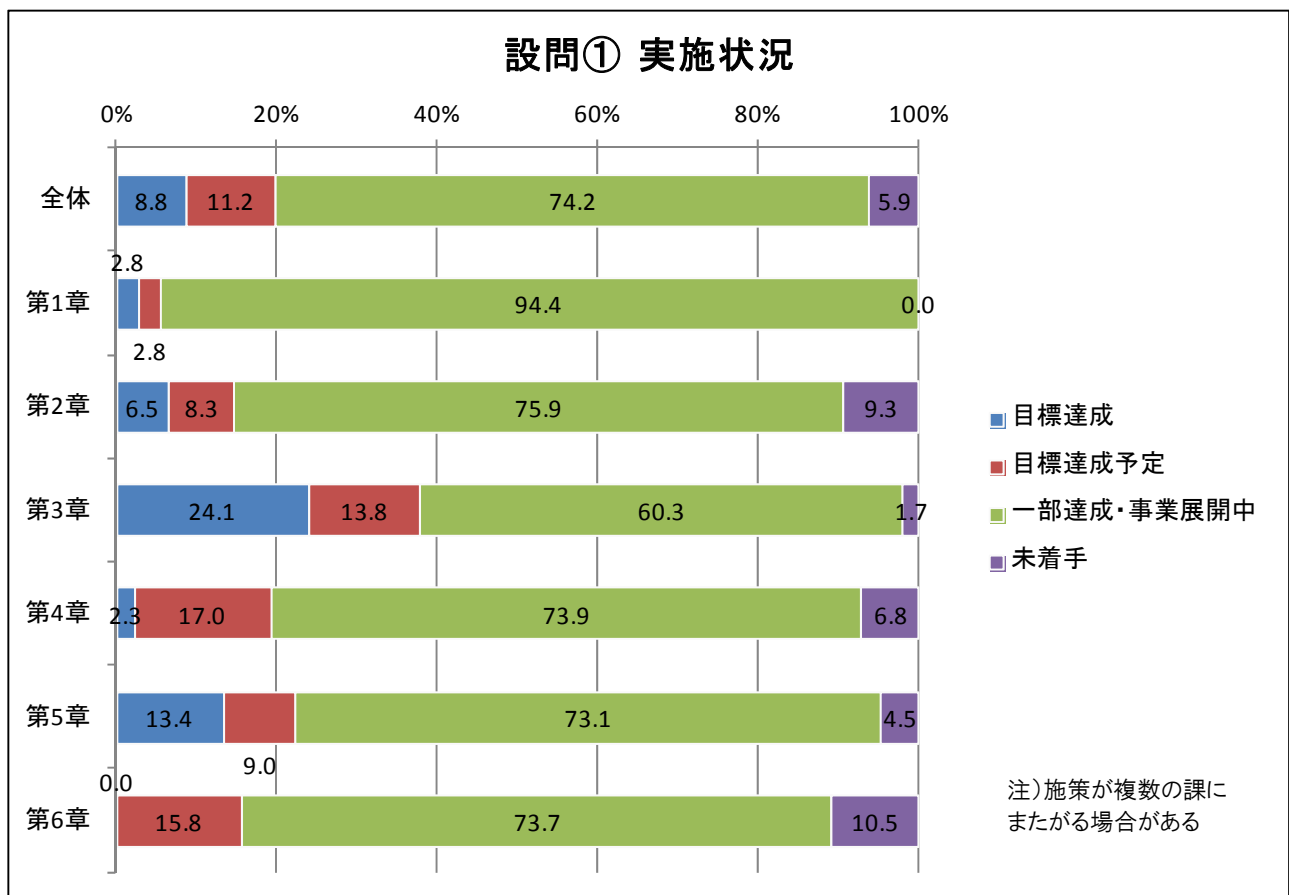


2 調査結果

(1) 施策実施状況

設問① 実施状況

- ◆ 第4次互理町総合発展計画（後期計画）に位置づけられている施策は352施策¹で、うち20.0%の施策が「目標をすでに概ね達成した（目標達成）」あるいは「期間内に目標を概ね達成する予定（目標達成予定）」となっている。⇒**20%が目標達成**
- ◆ 74.2%が「一部で目標を達成あるいは達成見込みである、あるいは、事業を展開中だが、目標達成には至らない（一部達成・事業展開中）」状況にある。⇒**74%が事業展開中**
- ◆ 「ほとんど事業に着手していない（未着手）」施策は5.9%である。⇒**未着手は6%**
- ◆ 目標達成施策が多い分野は『第3章 安心して生涯を託せる「保健福祉のまちづくり」』で、37.9%の施策で目標達成あるいは目標を達成する見込みとなっている。地域福祉の推進、児童福祉・子育て支援対策の充実などで目標を達成した施策が多いが、それを持って施策展開を終了するといった類のものではなく、これからも施策展開が必要といえる。
- ◆ 未着手施策が多い分野は『第2章 安全で利便性の高い「快適環境のまちづくり」』及び『第6章 計画推進のために』で、各々9.3%、10.5%の施策が未着手となっている。次ページに各章・節ごとの未着手施策の状況を整理する。

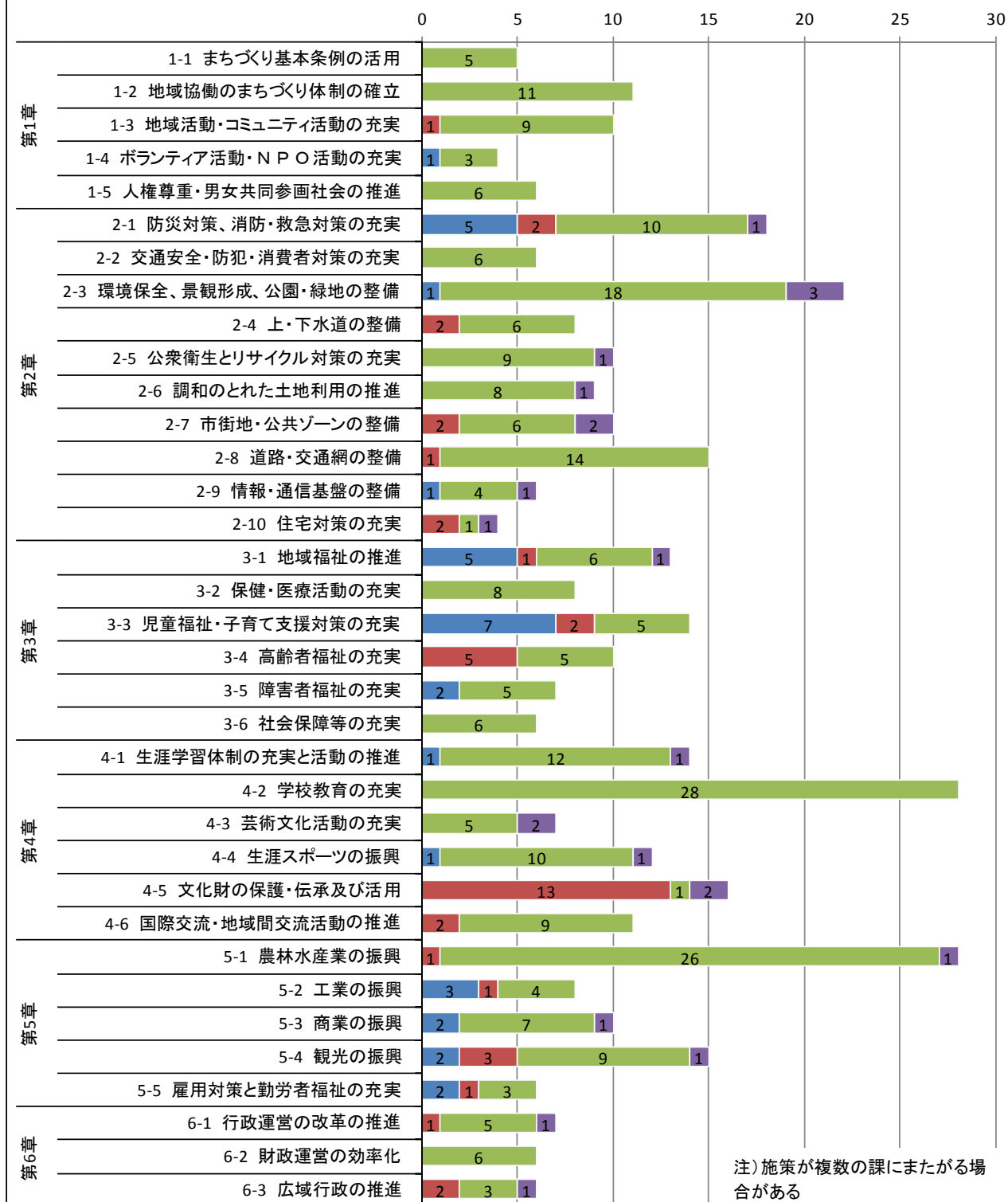


¹ 担当課がまたがる施策があるため、調査対象施策数は延べ376となっている。

- 【第1章】 ○未着手施策はない。
- 【第2章】 ○震災後の避難誘導看板等の設置・設置計画の策定に遅れが生じている。
○環境保全地域の充実・拡大については、震災により希少種生息地が変化したこと等から施策展開に至っていない。
○震災の影響や社会経済状況の変化により、市街地・公共ゾーンの整備や宅地開発事業に遅れが生じている。
○その他、ペット専用葬祭施設の設置、行政情報化計画の改訂などが未着手施策となっている。
- 【第3章】 ○地域福祉計画は策定されていないが、個別の行政計画（障害福祉計画、介護保険計画など）により対応が図られている。
- 【第4章】 ○復興事業が優先され、芸術文化活動の拠点とされる町民会館やスポーツ活動の拠点となる総合体育館・町民広場の整備と芸術文化活動に係る施策展開が遅れている。
○インターネットを通じた生涯学習施設の空き部屋情報システムは費用対効果の問題で未着手となっており、また、郷土資料館活動（ボランティアの育成・確保、運営に係る住民組織「友の会」の結成）が未着手である。
- 【第5章】 ○震災の影響で、町有林の利活用が図れない状態である。悠里館を拠点とした観光サイクリングロードは震災の影響のため未着手である。
○常磐自動車道休憩施設への共同店舗の整備は、パーキングエリアのために商業施設の立地が制限されており、未着手の状態である。
- 【第6章】 ○市町村合併については活動を休止しており、その他、体制未整備のため、行政改革・事務改善に関する提案ができる職員提案制度が未着手である。

設問① 実施状況(節別)

■ 目標達成 ■ 目標達成予定 ■ 一部達成・事業展開中 ■ 未着手

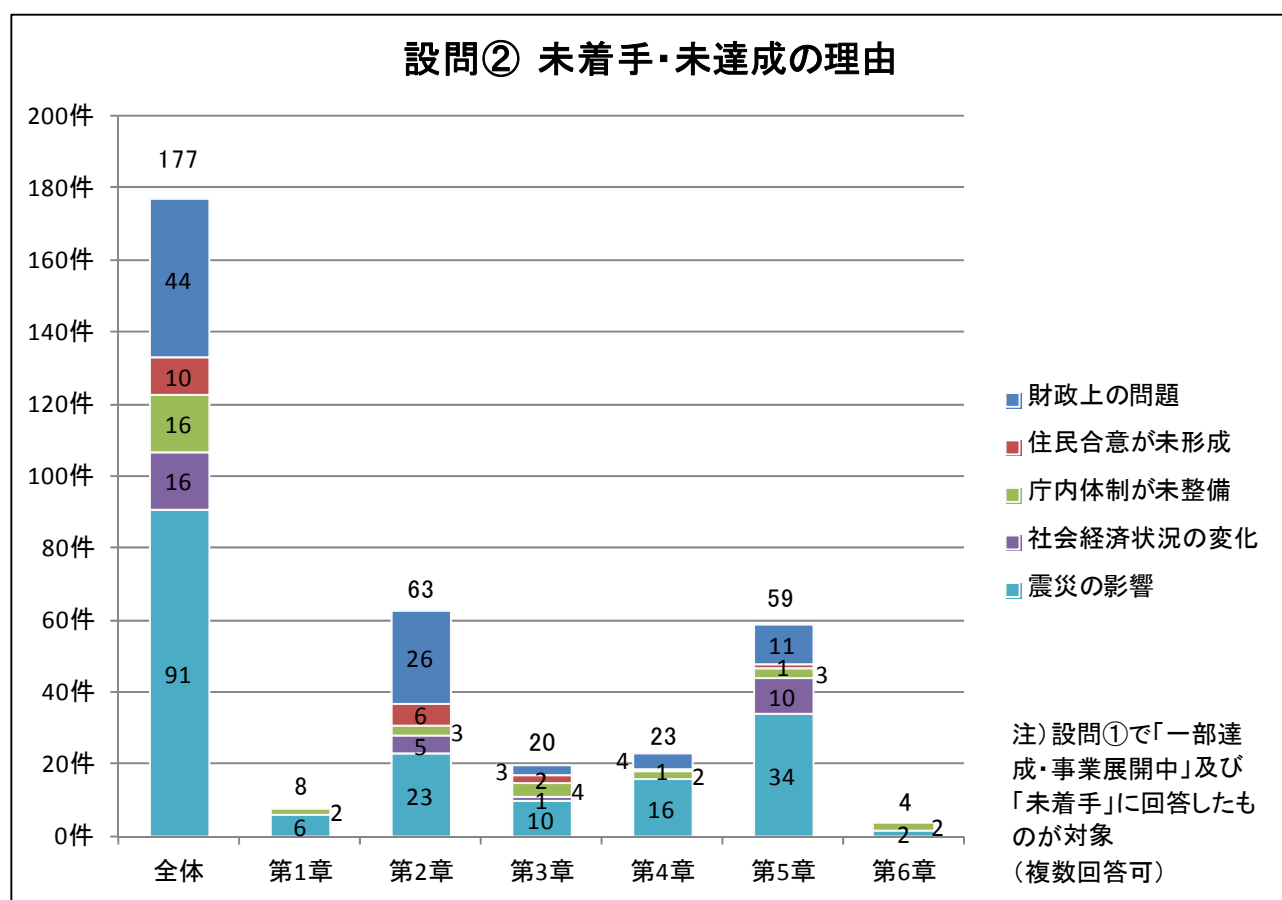


注) 施策が複数の課にまたがる場合がある

(2) 未着手・未達成の理由

設問② 未着手・未達成の理由

- ◆ 未達成（設問①の「一部達成・事業展開中」）や未着手の理由として最も多くを占めるのが「震災の影響」（91 回答）で、全体の半数以上を占める。
- ◆ 次いで「財政上の問題」（44 回答）、「庁内体制が未整備」（16 回答）、「社会経済状況の変化」（16 回答）が続く。社会経済状況の変化が理由にあげられた施策は『第5章 活力あふれる「産業拠点のまちづくり」』の中の農業分野に多いが、これらの施策については変化に対応した施策内容の見直しが必要といえる。
- ◆ 『第2章 安全で利便性の高い「快適環境のまちづくり」』、特に道路や上下水道などの基盤整備、市街地整備や防災対策の分野では、「財政上の問題」を理由とする施策が多い。



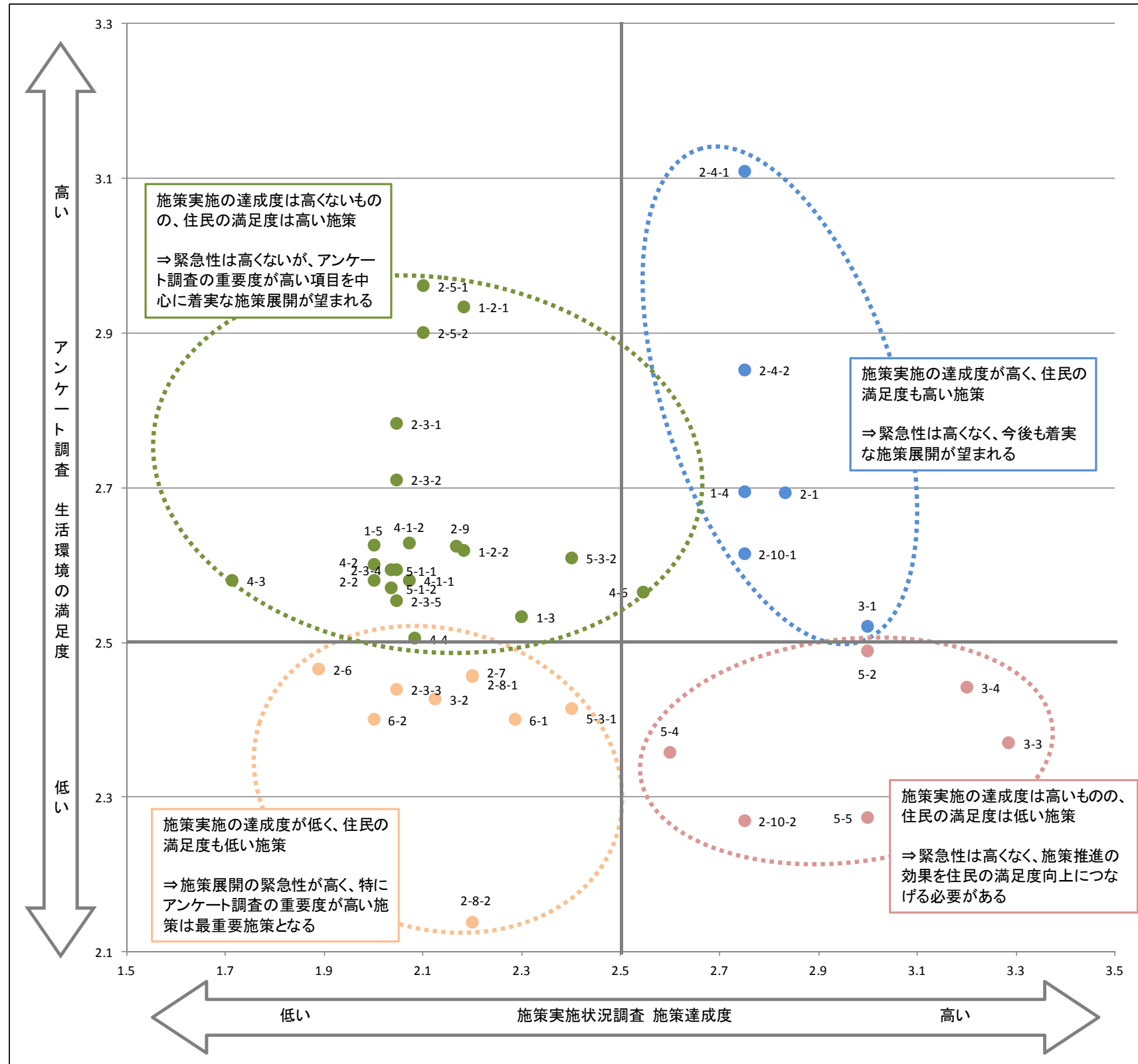
(3) 施策実施状況調査とアンケート調査(満足度)からみた重点推進施策

- ◆ 施策実施の達成度が低く、住民の満足度も低い施策は、施策展開の緊急性が高く、特にアンケート調査の重要度が高い施策は最重要施策となる。下記○印はアンケート調査の重要度が3.5点以上(「アンケート調査報告書」参照)の施策である。

【重要施策】

- 公共交通機関の整備 ○
- 保健・医療サービスや施設の整備 ○
- 行財政運営の効率化 ○
- 調和のとれた土地利用
- 市街地や公共ゾーンの整備
- 道路の整備
- 再生可能エネルギーの活用
- 商業の振興
- ◆ 施策実施の達成度は高いものの、住民の満足度は低い施策は、施策展開の緊急性は高くなく、施策推進の効果を住民の満足度向上につなげる必要がある。
 - 若者の定住化の促進
 - 保育・子育て環境の向上(少子化対策)
 - 高齢者福祉の充実
 - 工業の振興
 - 観光の振興
 - 働きがいのある職場の整備
- ◆ 施策実施の達成度が高く、住民の満足度も高い施策は、緊急性は高くなく、今後も着実な施策展開が望まれる。
 - 火災や災害からの安全性
 - 上下水道の整備
 - 住宅・宅地の整備
 - 福祉サービスや施設の整備
 - ボランティア活動やNPO活動
- ◆ 施策実施の達成度は高くないものの、住民の満足度は高い施策は、緊急性は高くないが、アンケート調査の重要度が高い項目を中心に着実な施策展開が望まれる。
 - 上記以外の項目

■ 施策実施状況調査とアンケート調査(満足度)との関係



注) 「施策実施状況調査」の施策達成度に関しては、選択肢の「目標達成」及び「目標達成予定」を4点、「一部達成」を3点、「事業展開中」を2点、「未着手」を1点として点数化した指数。2.5を下回ると未達成側、上回ると達成側になる。
 「アンケート調査」の満足度に関しては、「満足」4点、「概ね満足」3点、「やや不満」2点、「不満」1点として点数化した指数。2.5を下回ると不満側、上回ると満足側になる。

「後期計画の施策」と「アンケート調査の満足度調査項目」の対応及び各項目の評点			
後期計画の施策		アンケート調査の満足度調査	
1-1	まちづくり基本条例の活用	2.20	—
1-2-1	地域協働のまちづくり体制の確立	2.18	情報の提供 2.93
1-2-2	地域協働のまちづくり体制の確立	2.18	協働によるまちづくり 2.62
1-3	地域活動・コミュニティ活動の充実	2.30	コミュニティ活動や集会所などの整備 2.53
1-4	ボランティア活動・NPO活動の充実	2.75	ボランティア活動やNPO活動 2.69
1-5	人権尊重・男女共同参画社会の推進	2.00	男女共同参画社会の推進 2.63
2-1	防災対策、消防・救急対策の充実	2.83	火災や災害からの安全性 2.69
2-2	交通安全・防犯・消費者対策の充実	2.00	防犯、交通安全施設の整備 2.58
2-3-1	環境保全、景観形成、公園・緑地の整備	2.05	豊かな自然環境の保全 2.78
2-3-2	環境保全、景観形成、公園・緑地の整備	2.05	騒音・振動・悪臭等の環境 2.71
2-3-3	環境保全、景観形成、公園・緑地の整備	2.05	再生可能エネルギーの活用 2.44
2-3-4	環境保全、景観形成、公園・緑地の整備	2.05	美しい自然景観や街並み景観の形成 2.59
2-3-5	環境保全、景観形成、公園・緑地の整備	2.05	公園・緑地・広場の整備 2.55
2-4-1	上・下水道の整備	2.75	上水道の整備 3.11
2-4-2	上・下水道の整備	2.75	下水道等の整備 2.85
2-5-1	公衆衛生とリサイクル対策の充実	2.10	ごみの収集・処理、リサイクル体制の整備 2.96
2-5-2	公衆衛生とリサイクル対策の充実	2.10	墓地・火葬場の整備 2.90
2-6	調和のとれた土地利用の推進	1.89	調和のとれた土地利用 2.47
2-7	市街地・公共ゾーンの整備	2.20	市街地や公共ゾーンの整備 2.46
2-8-1	道路・交通網の整備	2.20	道路の整備 2.46
2-8-2	道路・交通網の整備	2.20	公共交通機関の利便さ 2.14
2-9	情報・通信基盤の整備	2.17	情報通信体系の整備 2.62
2-10-1	住宅対策の充実	2.75	住宅・宅地の整備 2.61
2-10-2	住宅対策の充実	2.75	若者の定住化の促進 2.27
3-1	地域福祉の推進	3.00	福祉サービスや施設の整備 2.52
3-2	保健・医療活動の充実	2.13	保健・医療サービスや施設の整備 2.43
3-3	児童福祉・子育て支援対策の充実	3.29	保育・子育て環境(少子化対策) 2.37
3-4	高齢者福祉の充実	3.20	高齢者福祉 2.44
3-5	障害者福祉の充実	3.29	—
3-6	社会保障等の充実	2.17	—
4-1-1	生涯学習体制の充実と活動の推進	2.07	生涯学習活動、芸術・文化活動や施設の整備 2.58
4-1-2	生涯学習体制の充実と活動の推進	2.07	青少年の健全育成 2.63
4-2	学校教育の充実	2.00	子どもの教育環境 2.60
4-3	芸術文化活動の充実	1.71	生涯学習活動、芸術・文化活動や施設の整備 2.58
4-4	生涯スポーツの振興	2.08	スポーツ活動や施設の整備 2.51
4-5	文化財の保護・伝承及び活用	3.50	—
4-6	国際交流・地域間交流活動の推進	2.55	国際交流・地域間交流 2.57
5-1-1	農林水産業の振興	2.04	農林業の振興 2.59
5-1-2	農林水産業の振興	2.04	水産業の振興 2.57
5-2	工業の振興	3.00	工業の振興 2.49
5-3-1	商業の振興	2.40	商業の振興 2.41
5-3-2	商業の振興	2.40	日常の買物の便利さ 2.61
5-4	観光の振興	2.60	観光の振興 2.36
5-5	雇用対策と勤労者福祉の充実	3.00	働きがいのある職場 2.27
6-1	行政運営の改革の推進	2.29	行財政運営の効率化 2.40
6-2	財政運営の効率化	2.00	行財政運営の効率化 2.40
6-3	広域行政の推進	2.50	—

※白抜きは対応するアンケート調査満足度調査の項目がない施策